



「大学を中退して、鍼灸の専門学校へ三年通いました。その後、都内の施術所などで働きな

今年四月、市はりきゅう師会が設立され、先月十六日の設立総会で初代会長に選ばれた。「はり・きゅうの普及に努めたいと、県鍼灸師会に所属する前橋地区会員らが中心になって会ができました。七十歳以上の市民が、はり・きゅう・マツサージのサービスを受けたときに、年五回まで市の助成が受けられますが、これで助成の対象となる施術所が五十二カ所に増え、より利用しやすくなりました」

「はり・きゅうの可能性をますます追求していきたいと頑張っています」

趣味はバイク。オフロードレースにも参加するという。自然の中にも身を置いて、仕事への英気を養っている。

「最近はお年寄りだけでなく、自律神経などの疾患に悩む若い人も療養に訪れます。また、学術的には、がんや白血病などへの効用も研究されているんですよ。東洋医学は人の体に負担が少ない方法で自己治癒力を促すいわば、人に優しい療法。わたしも、一人ひとり症状の違う患者さんたちに何ができるのか、はり・きゅうの可能性をますます追求していきたいと頑張っています」

「から実習を重ね、三十歳の時に本市で開業したんです」

現在は、在宅サービスにも積極的に応じて、機能回復などに苦しむ人たちの手助けに取り組んでいる。

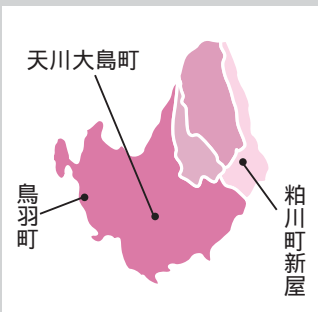
## 可能性を追求していきたい



市はりきゅう師会の初代会長  
竹下 謙さん(53)  
天川大島町

# ふれあい広場

情報をお寄せください。市役所市政発信課 890-6642へ。



## 大人も子どもも さわやかな汗

元総社地区

六月五日、鳥羽町東部公園でスポーツ大会が行われました。これは、同町東部・西部子供会が合同で毎年開催。四つの団に分かれ、障害物競走や綱引きなどを行いました。

当日は、小さな子どもからお年寄りまで百人以上が参加し、会場は大にぎわい。太陽の光を体いっぱい浴びてさわやかな



汗を流しました。子供会会長の北川和代さんは「子どもたちの笑顔が嬉しい。今日一日、和やかに楽しく過ごすことができましたね」と話していました。

## まちなりの ニュース

## 軽スポーツで 親ぼくを深める

粕川地区



五月十五日、粕川西部運動場で粕川町新屋自治会がグラウンドゴルフ大会を行いました。住民の親交を深めるため八年前から実施。隣保班ごとに二十七チーム・三百人が参加しました。

天候にも恵まれ、参加者は十六ホールを楽しくプレー。グラウンドの至る所で歓声や笑い声が上がリ、みんなすてきな笑顔。茂木和夫自治会長は「最初は小規模でしたが、今では住民が楽しく交流しようとする積極的な参加し、大きな行事になりました。この雰囲気大切に続けていきたいです」と話していました。